



10代佐賀藩主・鍋島直正公 生誕200年記念

# 閑叟公銅像展

2014年1月14日[火]~26日[日]

※1月19日(日)は休館

- 開館時間 午前9時30分~16時 ■入館料 300円(小学生以下無料)
- 主催 公益財団法人鍋島報効会(佐賀市松原2丁目5-22 佐賀中央郵便局東隣)
- 問合せ 0952-23-4200 公益財団法人鍋島報効会

\*本展は、佐賀市の平成25年度 徴古館を活かしたまちづくり推進事業の協力を受け実施しています。



**徴古館**  
The Museum CHOKOKAN  
NABESHIMA



# 閑叟公銅像 —高さ4mを超える巨像

10代佐賀藩主・鍋島直正公(閑叟公)は、行財政・教育の改革、殖産興業の振興などにより、幕末佐賀藩を全国有数の雄藩にした名君として現在でも敬意をもって語られる。ところが、わずか30年間だけ、高さ4mを超える巨大な閑叟公の銅像が佐賀市松原に建っていたことは、佐賀の人々からも次第に忘れ去られようとしている。

銅像は、閑叟公の風姿を永劫にわたり知らしめ欽慕の念を仰がせんがため、大隈重信を委員長とする委員会が組織され、生誕100年にあたる大正2年(1913)県内外からの寄附金により造立された。これに対し11代鍋島直大公は、銅像除幕の日、県内初の図書館「佐賀図書館」を開館し県民への謝意を表した。

本展は閑叟公の生誕200年を記念して、残された古写真や銅像模型等により今はなき閑叟公銅像の風姿を偲ぶ企画展である。



一丈四尺の巨像

台座の上に据え付けられる前の貴重な写真。中央に座す2人の女性、閑叟公の娘の松平慈貞院と池田幸子。右端に設立委員長・大隈重信、左端は銅像製作の彫刻家・武石弘三郎。  
早稲田大学大学史料センター所蔵



製作者による小像

銅像製作者の彫刻家・武石弘三郎が製作し、11代鍋島直大公に献上した、高さ46cmの小像。記念品としての小像は数多いが、これは製作者によるものとして貴重。

公益財団法人鍋島報効会(徴古館)所蔵



## 台座を飾った 6つの レリーフ板

第一図 天保元年(1830)  
貧民慰撫の図

第二図 嘉永2年(1849)  
直大種痘の図

第三図 天保14年(1843)  
洋式訓練の図

第四図 大砲铸造の図

第五図 嘉永4-5年(1851-52)  
長崎填海工事の図

第六図 慶応2年(1866)  
凌風丸造船の図

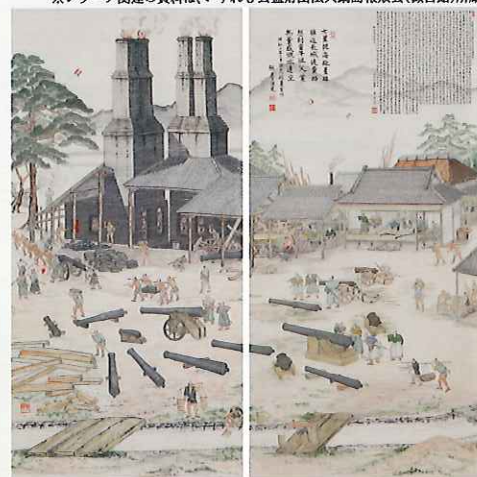
銅像の台座には彫刻物やレリーフが装飾されていた。台座正面に置かれた彫刻物は、佐賀藩の角取旗や、かちがらす、閑叟公愛玩の木蓮・月桂樹など。両側面と背面には、閑叟公の偉業を表す6つのレリーフ板が嵌め込まれていた。本展ではこれらの画題に基づき、関連する絵画・絵図等によって、閑叟公の勲業として顕彰された事績を紹介する。



長崎 神ノ島・四郎島填海工事之図 昭和初期  
長崎台場増強の一環として、佐賀藩は神ノ島と四郎島の海峡の埋立てという難工事を行った。



三重津海軍所之図 昭和2年  
佐賀藩が建造した蒸気船凌風丸をはじめ、藩所有の軍艦が勢揃い。造船所や学寮なども見える。



築地大銃製造方之図 昭和3年  
佐賀藩が大砲製造のために建造した築地反射炉。製砲は長崎台場などに配備された。製鉄面でわが国の近代化に果たした役割は大きい。

## 銅像園 —佐賀県下の文教振興の象徴

大正2年の閑叟公銅像造立と佐賀図書館開設を契機に、松原一帯は「銅像園」として整備が進められた。かつて藩校・弘道館のあった文教の遺風がおるこの地に、大正12年、12代鍋島直映公の揮毫による「弘道館記念碑」が建てられ、昭和2年には県内初の博物館「徴古館」が開館するなど、一帯は佐賀県下における文教振興の象徴的なエリアとなっていた。

閑叟公を御祭神とする別格官幣社「佐嘉神社」が創建されたのも、これに続く昭和8年のことだった(昭和13年に11代鍋島直大公を合祀)。ところが第二次世界大戦の影響により徴古館は昭和20年に休館した。そして銅像は、造立からわずか30年を経た昭和19年、金属回収により供出され、閑叟公は「出征」した。



昭和10年頃の銅像園一帯 公益財団法人鍋島報効会(徴古館)所蔵  
手前に広がる城堀(北堀)にはボートが繋留し遊が群生している。銅像園には徴古館と弘道館記念碑、昭和8年創建の佐嘉神社が現在と同じ場所に建っている。徴古館の左奥が佐賀図書館、右には台座上に建つ閑叟公銅像。昭和7年着工の貫通道路も見ることから、銅像供出以前の昭和10年頃の様子と思われる。

香道体験会

「初春の香りを楽しむ」

平成26年1月26日(日) 於:徴古館2階フロア  
時間:午前の部10:30 ~ 午後の部14:00 ~  
協力:杵島禪徹先生(志野流香道九州松隠会)・佐賀香遊会  
※電話・メール等による事前の予約が必要

徴古館 次回の企画展

鍋島直正公生誕200年記念展 ③

「梨本宮伊都子妃のおひなさま」展

2014年2月15日(土) - 3月31日(月)【会期中無休】

10代鍋島直正公の奥方・筆姫の御持ち物で、のち孫にあたる伊都子に譲られた次郎左衛門帷や菱紋付離道具など今年だけの特別展観。



- ◆長崎自動車道 佐賀大和I.C. から市街方面へ車で20分
- ◆JR佐賀駅から徒歩約20分
- ◆佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで…  
◇「県庁前」下車、東へ徒歩3分  
◇「佐嘉神社」下車、西へ徒歩1分
- ✉ info@nabeshima.or.jp
- http://www.nabeshima.or.jp
- ☎ (0952) 23-4200

駐車場あります



徴古館  
The Museum CHOKOKAN  
NABESHIMA